

出石  
いずし  
城下町

# 伝建 かわら版



令和3年12月24日発行

豊岡市 出石振興局：兵庫県豊岡市出石町内町1番地

TEL 0796-52-3111

## 第4回防災計画策定委員会 傍聴のご案内

出石振興局では、昨年から出石伝建地区の防災計画を策定するため、立命館大学（歴史都市防災研究所）にお願いし、調査分析を実施しています。

今年度中の防災計画策定に向け、これまでの協議内容を基に最終協議を行う第4回策定委員会（最終回）を令和4年1月12日（水）に開催します。

今回も**傍聴可能**な公開会議としています。ぜひご参加をお願いいたします。



▲10月6日の第3回策定委員会の様子

### ★第4回防災計画策定委員会（最終回）

▽日 時 令和4年1月12日（水）午後1時30分～

▽場 所 会場参加…豊岡市役所 出石庁舎 2階 大会議室  
オンライン参加…ご自宅でパソコン・スマートフォン等をご準備ください

▽対 象 ・出石伝建地区及び周辺地区にお住まいの皆さま  
・伝建事業にご興味のある方、どなたでも

▽庁舎会場で傍聴をご希望の方  
・当日、会場までお越しください

▽オンラインで傍聴をご希望の方  
・申し込みは、氏名・住所と「1/12 策定委員会傍聴希望」の旨を [izushi-chiiki@city.toyooka.lg.jp](mailto:izushi-chiiki@city.toyooka.lg.jp) までメール送信してください  
・後日メールにてオンライン参加の通知をお送りいたします

▽オンライン申込×切 1月6日（木）午後5時まで

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、第4回策定委員会の傍聴を庁舎会場でご希望の方は、マスク着用・手指消毒・検温等、各自で感染予防対策の上、ご参加いただきますようお願いいたします

※新型コロナウイルスの感染状況によっては庁舎会場の入場制限を行う場合があります

# 伝建地区防災計画

## 「第2回住民報告会」開催報告

今年度中の防災計画策定に向け、**出石伝建地区および周辺地区にお住まいの皆さまへの報告、また意見交換を目的**とした「第2回住民報告会」を12月8日(水)に出石庁舎で開催しました。

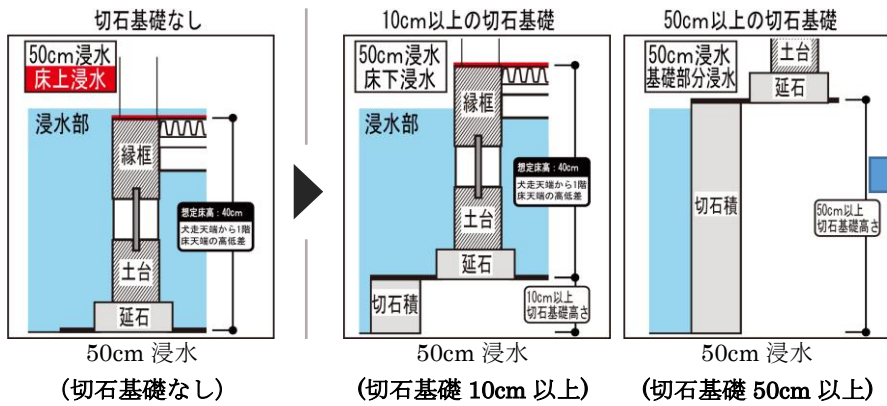
出石庁舎会場に加えオンライン(リモート)で開催し、出石庁舎会場では26名、オンラインでは2名(事前申込人数)の皆さんにご参加いただきました。

当日は、災害リスクに応じた立命館大学の7つの調査チームの先生や学生から、**現地調査等によって明らかになった課題に対する防災提案などを説明**しました。

今回の報告会で出た皆さんからのご意見やご質問の一部をご紹介します。

詳しい内容などご興味のある方は、出石振興局 地域振興課(0796-52-3111)までお問い合わせください。

### 会場での質疑応答(一部抜粋)



#### 切石積みのかさ上げは本当に望ましい?

- Q.** 切石積みによる床のかさ上げを行うことが望ましいとのことだが、出石は低い軒が連なった町並みであり、それを大事に残していかなければならない。「かさ上げが望ましい」というのは適切ではないと思う。
- A.** 新たにかさ上げをするという話ではない。既に切石でかさ上げされている町家について、保存・保全するという考え方になる。「かさ上げが望ましい」という言葉が誤解を招くことになるため修正させていただく。

#### 「避難所への避難」と「自宅での垂直避難」

##### どう判断するの?!

**Q.** 古い町家に残されている「タカ」を水害時の垂直避難場所に提案しているが、水害が起こっている最中に家の中に留まっていて良いのか。

指定された避難場所へいち早く避難することと矛盾するのではないかと。

**A.** 避難するタイミングも様々であり、遅くなると外に出られないという状況もあり得る。その際は上に行くしかないこともある。

時間に余裕があれば避難所へ行くべきだが、本当にどうしようもない緊急時は自分の家の高いところに避難するしかないという点で「タカ」を残しておく価値があるのではないかと提案。

自宅での垂直避難は「特に緊急時において」という表現にさせていただく。



町家の「タカ」(M家)

災害時に人が避難する場合には荷物等を整理する必要がある。



町家の「タカ」(T家)

「タカ」へのアクセス性が失われる町家も多いので階段・梯子などの設置が必要である。

「タカ」ってなに?

→古い町家内部の吹き抜け上部(中3階部分)にある収納空間。水害から家財道具などを守るためにも使われていたと思われる。